



令和7年度 義務教育学校 川根本町立三ツ星学園 グランドデザイン



【学校教育目標】 学びをひらく 未来をひらく

- ◇ 子供が学びの主体となり、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の中で Try&Error を繰り返しながら自分を磨くことができるとともに、多様性が認められ、**自分で考え 判断し、実践・表現することができるクリエイティブな学校**
- ◇ 「令和の日本型教育」で育む資質・能力を確かに捉えた教職員がチームとなり、更にその先を見据えて「**新しい授業スタイルへの挑戦による成果**」や「**義務教育学校の特性を生かした教育活動**」を追究して内外に発信するなど、**特色と魅力にあふれる学校**
- ◇ 子供の学びや教育課程を社会に開くことで地域と学校間交流の実効性を高め、地域コミュニティの中心となり、**子供たちの元気な姿で地域の活力を生み出し、川根本町の未来を明るく照らす学校**

【重点目標】 自分を磨き 考え 行動する



自分を磨き

- ・自分のよさや**苦手なことを知る**
（自覚・メタ認知）
- ・自分のがんばったこと（努力したこと）
を実感する
- ・長所に誇りを持つ
- ・他のよさも「見つける」「認める」
「認め合う」



考え

- ・**自他が高まったイメージを持つ**
- ・まず自分の意見（考え）を持つ、気づく
- ・どうしたら実行（実現）できるか、答えを導き出せるか思考する
- ・多様な考えと自分の考えを比較する



行動する

- ・考え（思い）を表現する（伝える 発表する 書き表す 計画を立て行動する）
- ・どうしたら行動できるか、**時には周囲に相談したり関わったりしながら**実行に移す
- ・行動した自分を省み更なる行動に移す
- ・多様な考えと自分の考えを比較する

自分で考える力

表現できる力

思考力

判断力

行動力

学習部

研修テーマ
心で聴き、他者に伝わるように自分を表現できる子供を育む授業

個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実

チャレンジテスト
基礎基本の定着と調整力の育成

生徒指導部

チームでの支援、子供の実態に応じた支援

SC・SSW・教育相談員の活用

スタートカリキュラムによる小1ギャップの解消、学校の活性化

計画的な心のアンケートの実施

特別活動部

目指す児童生徒像
自治的な活動を企画・運営できる子

年間の様々な場面で、各学年が学校や下級生をリードする場面を設定する

児童生徒の自治意識を高める生徒会・委員会活動

【教育理念】 根を養えば 樹はおのずから育つ

学園シンボルツリー



モチノキ

地中の根・・・・・・・・・・子供たちが予測困難な未来を生き抜く支えとなる底力
降り注ぐ日光や恵みの雨・・・・家族や地域、教職員などの温かな見守りや励まし
梢を揺さぶる強い風・・・・子供が自分の力で乗り越えなくてはならない壁や試練
根がつかんでいる大地・・・・子供たちや学校を支える家庭や地域の支援や信頼、期待

教師の関わりで支える

“見守りのスタンス”と“価値付けのスタンス”で、児童生徒の主体的な学びや活動を、とことん支援します。

コミュニティ・スクールで支える

学校運営協議会と地域学校協働活動を両輪として、地域の特色を取り入れた、社会に開かれた教育活動を実現します。

元気な教職員で支える

“在校等時間の明確化”や“積極的な業務移管”を実現し、教職員の元気と健康を担保します。